

教育DXレポート

DXハイスクールに対応した教育プログラム

「WOZED(ウォズエド)プログラム」

これからのデジタル・AI社会に対応した
独自の教育プログラム

デジタル・AIの急速な発展に伴い、これからの社会で求められるスキル・能力も大きく変化しており、学校教育においてもこのような社会の変化に対応した教育が求められています。

今回ご紹介する「WOZED(ウォズエド)プログラム」はデジタルリテラシーを向上させ、デジタル人材の育成を行うことができる教育プログラムです。今回は「WOZEDプログラム」を学校に導入している株式会社ウィルシードの方の取材記事を一部抜粋してお届けします。

「WOZED(ウォズエド)プログラム」
について

我々ウィルシードは企業研修会社です。その中の「エドラボ！」という教育事業の中で、主に中高大の教育機関向けに新たな教育を開発する事業を始めました。その中の1つが「WOZED(ウォズエド)プログラム」です。

「WOZEDプログラム」はスティーブ・ジョブズらと一緒にAppleを創業したスティーブン・ウォズニアクが考えた教育方法で、基礎からデジタルリテラシーを身につけることができるプログラムとなっています。アメリカではすでに3500校前後の学校に導入されています。

「WOZEDプログラム」はインプットパートとアウトプットパートに分かれています。インプットの部分では、概念的な理解だけではなく、自分で手を動かして自ら体験をする中で知識やスキルを身につけていく点が特徴です。このインプットパートで身に付けたものをアウトプットパートでの課題解決や最終発表に繋げる内容になっています。

ICT・DXツール導入・利用時の
新たな業務分担

「WOZEDプログラム」のインプットパートには「Cording」「AI」「AR/VR」「Data Science」「Engineering Design」の5つの講座があります。

「Cording」では「Sphero Mini」、「AI」では「Cubelet」という教材を使い、実際にプログラミングを行って学んでいきます。「AR/VR」「Data Science」「Engineering Design」に関しても、実際のAR/VR環境に入って学んだり、実際のデータを分析したり、3Dモデリングのソフトウェアや3Dプリンターを使って学んでいきます。

どの講座においても、アウトプットパートのところでは、社会課題にはどのようなものがあるのかリサーチやフィールドワークで知るとともに、それらの課題をデジタルでどのように解決することができるかを思考していきます。

最後はグループでロボットを作ったり、プレゼンテーション用の映像を作成して発表する構成になっています。

私たちはこれら5つの講座をもとに、デジタルを活用した「情報II」や「探究活動」の学習を推進していきたいと考えています。実際に、「情報II」の目標である「情報社会に主体的に参画し、その発展に寄与するための資質や能力を育む」にマッチした教育プログラムになっています。また、これらのプログラムは、各学校様の要望に合わせて自由にアレンジすることができます。

コアネット教育総合研究所では、株式会社ウィルシードと協力し、「WOZEDプログラム」をDXハイスクール向けに再構成したものを、学校の要望・予算に合わせてご提案しております。弊社WEBサイトには5つの講座の詳細や学校事例をご紹介しますので、是非ご覧ください。



DXハイスクール推進支援

2024年度よりスタートしたDXハイスクール（DX加速化推進事業）。
コアネット教育総合研究所では、教育現場において長年蓄積したICT・DXツールの導入、活用に関する知見を
基に、私立・公立学校のDXハイスクール事業の推進を支援します。

ハイスペックICT環境 構築サポート

ハイスペックPCや3Dプリンタ、動画・画像生成ソフト等の
ICT環境構築をサポートし、学校のDX化を促進します。

C02レーザー加工機



Beambox II 55W

[https://flux-japan.jp/
products/beambox2](https://flux-japan.jp/products/beambox2)

3Dプリンター



AFINIA3D H440

[https://afinia.jp/collections/
3d-printer/products/afinia-h440](https://afinia.jp/collections/
3d-printer/products/afinia-h440)

ICT・DX活用型カリキュラム 作成支援

プログラミングやAI、データサイエンスなどのデジタルに
関する基礎的な学びから文理横断的・探究的な学びまで、
生徒の興味関心を高めるICT・DX活用型カリキュラム作り
をサポートします。

プログラミング



AI



AR・VR



エンジニアリング



データサイエンス



DXハイスクール推進支援の詳細はこちら⇒



お問い合わせはこちら

住所 〒224-0003
横浜市都筑区中川中央1-26-10

TEL 045-914-3005
(担当：岡田、川田、坂本)

E-mail info@core-net.net

ICT活用に役立つ情報公開中

URL www.core-net.net/ict/

教育と学校経営専門のシンクタンク&コンサルティング企業



コアネット教育総合研究所

